



笛の練習をする柄目木地区の子どもたち

ふるさとをよく知って見直して

郷土の民話
や芸能など 進める伝承保存のふるさと運動、



熱心に郷土芸能の練習をする下興野地区の子どもたち



郷土芸能の練習に励む梅ノ木地区の子どもたち



ロカイ節を踊る大鹿地区の子どもたち



金津・田家・小口地区の緑化の推進と自然愛護

子どもたちが熱心で

「神楽」伝承の柄目木地区

「郷土芸能の継承」は、市内の七つの地域です。柄目木地区もその一つですが、ここでは夕食後、青少年のみならず、地元の先達たちから「神楽舞」などの技術を熱心にならうています。

「この話しがあつてから部落内の若い人たちに、神楽舞い技術の継承希望者を募ったんです。はじめは、果たし

がちに話してくれた区長さん。舞い・おはよしと、それぞれにわかれた練習は、十月いっぱいまでの十回が計画されて

「子どもたちも、舞いのしぐさを覚えようと、それはもう一生懸命で、私たちが教える張り合いがあります。」「調子」をとった練習をつけていますが、このために練習用の横笛を何本か新調するなど、部落をあげて取り組んでいます。ゆくゆくは女の子に大夫舞いなども、にない手に期待する先達たちは意欲的です。

青少年の自覚と意識を地域活動に求めている

市では、郷土芸能の継承など、いま市内の各地域で、活発な青少年の地域活動を通して「ふるさと運動」をすすめています。

熱心に郷土芸能の練習をする下興野地区の子どもたち

郷土芸能の練習に励む梅ノ木地区の子どもたち

ロカイ節を踊る大鹿地区の子どもたち

金津・田家・小口地区の緑化の推進と自然愛護

の伝承保存をはかりながら、ふるさとをよく知って見直し、てもらおうと、この夏から県の委託を受けて始めているものです。

にして取組んでいます。〔地域の伝統の継承・発表をはかる事業〕

○：郷土芸能の継承・発表
○：民話・伝説の継承
○：郷土の自然と歴史
○：緑化の推進と自然の愛護

お買物、ご用命は市内で

マイホームの資金づくりから設計施行まで…

高級木造住宅設計・施行



新瀧建設株式会社

新津市役所となり TEL②7151



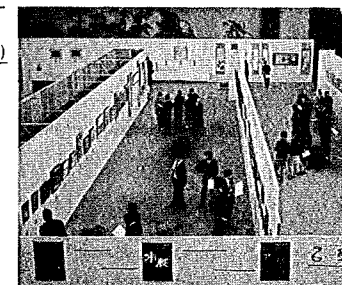
部門	種別	規定事項
第1部	日本画	紙本、絹本とも枠張り表装
第2部	洋画	油絵、水彩、パステル そのほか額ふち付き
第3部	版画	額ふち付き
第4部	彫塑	等身以内
第5部	工芸	漆工、金工、木工、竹工、陶磁、染織、人形、七宝そのほかパネルの場合は洋画に準ずる
第6部	書道	枠張り表装、または裏うち仮巻、必ず釈文添付のこと
第7部	写真	半切以上、パネル張り、組写真は全紙3枚大まで、人物撮影はモデルの展示了解をえてあること

美術展覧会日程表

10月10日	作品出品申込み受付
25日	作品出品申込み受けしめ切り
31日	作品出品搬入受け付け(9時~19時)
11月1日	作品出品搬入受け付けしめ切り 会場準備・パネル組立て
2.3日	作品展示
5日	開会式(テープカット 9時) 一般公開(10時~18時) 部門別懇談会(7日、16~18時)
7日	作品搬出(18時~21時)
8日	作品出品搬出(9時~17時)

みんなの力が集まって

第3回市展一申込み受けは10月10日から



316点の力作が集まった昨年の第2回市展

あなたの出品のご用意を
生活の中に美術を味わう楽しさを一昨年からは始められた「新津市美術展覧会」、今年は、十一月五日(金)から七日までの三日間、市民会館で開かれますが、この作品の受け付けが、いよいよ十月十日から始まります。

一昨年の第一回が三百八十四点、昨年の第二回が三百十六点という作品が出品されましたが、今年は、「六万人の個展」といったところ。さあ、あなたも出品のご用意を。

●出品規定
▼応募資格：新津市在住、勤務または関係のある人で、高校生以上の人
▼作品：各部門とも一人二点以内です。なお、既製作品を組み立てた模型、プラモデル、単に磨いただけの木石などのように、創作作品と認められないものは対象になりません。

▼出品料：無料
なお、出品申込書は、市民課の窓口と公民館に用意してあります。

お買物、ご用命は市内で

住宅 どんな御相談でもお気軽に

羽田建築

TEL(2)6163

新津市金沢町2丁目

設計、施工、監理



中古車
特売中!!

民間車検場・保険・板金・塗装



(株)遠山商会自動車部

新津市普道町2丁目